

やまぎん アジアニュース

●釜山支店Tel010-82-51-462-3281 ●青島支店Tel010-86-532-85766222 ●大連支店Tel010-86-411-83705288
●香港駐在員事務所Tel010-852-2521-7194



【大連支店】

「第2回日本商品大連地区巡回展の開催について」

1. 第2回日本商品大連地区巡回展

2016年6月9日（木、中国は端午節で祝日）から12日（日）の4日間、大連市西崗区のオリンピック広場にて、第2回日本商品大連地区巡回展が開催されました。今回の巡回展は大連市人民対外友好協会と大連市西崗区人民政府が主催し、大連市中日経済合作交流協会と大連市西崗区商務局が実施機関となり、在瀋陽日本国総領事館在大連領事事務所、日本貿易振興機構大連事務所、愛媛県経済産業労働部、福岡・大連未来委員会、鹿児島相互信用金庫、山口銀行大連支店が協力機関となり実施されました。

今回の巡回展は96ブース設置され、日本からは12都県（東京都、秋田県、千葉県、埼玉県、神奈川県、愛知県、新潟県、兵庫県、岡山県、広島県、福岡県、大分県）より49社の出展があり、その他に大連市に進出している日系企業や中国系貿易会社、飲食店などの出展がありました。山口フィナンシャルグループにおいてもグループ3行にて募集を行い、4社5ブースの出展を受け付けました。

今回の巡回展では、日本製や地域特産の食品や酒類、健康食品、日用品、衣料品などの展示即売などのほか、焼き鳥やラーメンなどの日本料理店、カレーレストランの現地フランチャイズ加盟店の募集、美容や医療福祉に関する展示などもあり、出展業種は多岐に渡っていました。しかし、飲食ブースを除くと今回の巡回展は大きく2つの流れがあり、それは①中国系貿易会社等による食品・日用品の販売、②テスト販売と知名度向上が目的の日本からの出展企業です。①の中国系貿易会社等の出展商品は石鹼・洗剤、芳香剤、化粧品等中国国内に既に輸入されている商品が多く、商品が似通っており、あまり差別化が図られておらず特色が出ていない印象でした。②の日本からの出展企業については、開催決定が遅く、募集から締切までの期間が短いため、日本から新たな商品を正規ルートで持ち込むのが時間的に厳しく、上海等他地区から商品を回している例が多いように見受けられたのが課題で、今後改善すべき点も見えた巡回展となりました。

巡回展開催期間中、遼寧省のみならずハルビン市や青島市などから300人以上のバイヤーが来場し、130件以上の商談案件が進捗中とのことで、政府関係者や出展者、来場者へのアンケートでは9割以上が「満足」という回答であったとのことです。また、今回延べ4日間の開催で、以下に記載している「大連日本文化祭り（MA-TSU-RI）」と同時開催された

こともあり、25万人以上の来場者があったとのこと。

2. 大連日本文化祭り (MA-TSU-RI)

6月9日(木)及び10日(金)の2日間、大連日本留学生社団が主催する交流イベント「大連日本文化祭り (MA-TSU-RI)」が同時開催されました。大連日本留学生社団は大連の日本人留学生の有志で結成するボランティア団体で、通称「DISA」と呼ばれています。この交流イベントは日本の夏祭りを再現する恒例のイベントで、今回で6回目の開催となり、在瀋陽日本国総領事館在大連領事事務所、大連市西崗区人民政府、大連市中日経済合作交流協会、大連日本商工会が共催しています。

会場内には、ヨーヨー釣りや金魚すくい、輪投げなどの縁日ブースが設置され、学生や家族連れなどの来場者で賑わっていました。会場中央のステージにおいては、剣道や空手、カラオケ、コスプレなどの出し物に加え、スイカやカキ氷の早食い競争、コーラの早飲み競争、浴衣美人コンテストなどが行われ、さらに特設のやぐらを囲んで、浴衣美人と来場者での盆踊りの実施など日本の夏を感じさせる多彩なイベントが数多く催されました。また、会場内では熊本地震への支援を目的に募金活動も行われました。



メイン会場の様子



出展ブースの様子

3. 終わりに

来年度も第3回日本商品大連地区巡回展が2017年5月もしくは6月に開催される予定であり、詳細が判明次第、お取引先にご案内する予定です。この巡回展は中国国内販売を検討しているお取引先の市場調査やテスト販売などに適した展示会となっており、今回の巡回展では当店を通じて申込を行えば、出展費用の優遇がありました。今後も当店としては中国進出や中国国内で販路拡大を検討しているお取引先のサポートを積極的に取り組んでいきます。

以 上